



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年9月2日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
図書館	サービス課 郷土・地図情報係	総井	代表 058-275-5111 内線 306 FAX 058-275-5115

「飛騨美濃合併150周年記念展示 ―地図と図書資料でみる岐阜県の歩み―」を開催します

今年は、廃藩置県を経て明治9（1876）年に飛騨と美濃が合併して現在の「岐阜県」が誕生してから150年の節目の年に当たります。岐阜県図書館ではこれを記念し、岐阜県成立の経過や現代までの主要な出来事を紹介する資料展示を開催します。

当館は約16万点の地図を所蔵する、日本最大規模の地図の図書館として知られています。今回の展示では、江戸時代から現代までの地図に加え、所蔵する約18万点の郷土資料から、飛騨美濃合併後の17の出来事に関連する図書を紹介します。当館を代表するコレクションである地図と郷土資料を組み合わせた、当館ならではの展示で岐阜県の歩みを振り返ります。

これからも当館は「知の拠点」として、人の記憶や歴史を未来へ継承すべく取り組んでまいります。

- 1 期 間** 令和8年9月5日（土）～10月22日（木）
平日 9時～20時、土日祝日 9時～18時
※休館日：毎週月曜日（ただし9月21日と10月12日は開館）、
9月25日（金）、10月13日（火）

- 2 場 所** 岐阜県図書館 2階 企画展示室Ⅱ（岐阜市宇佐4-2-1）

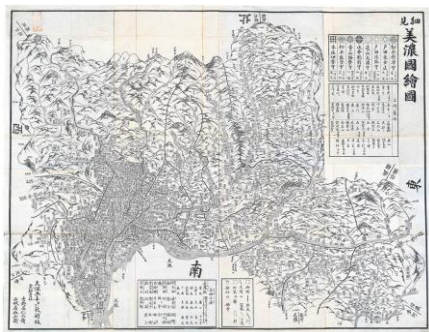
3 展示概要

○地図（約30点）

江戸時代的美濃国・飛騨国から明治維新の廃藩置県を経て、飛騨・美濃それぞれの地域が変遷しながら現在の岐阜県が誕生した経過や、その後の昭和・平成の大合併による県土の変化等を地図により紹介します。

<主な展示資料>

- ① 「細見美濃国絵図」 1834 年
- ② 「飛騨国中全図」 明治初期（高山県時代）
- ③ 「筑摩県絵図」 明治初期（筑摩県時代） 長野県立歴史館／蔵 複製
- ④ 「岐阜県管内地図」 1880 年



「細見美濃国絵図」



「飛騨国中全図」



「岐阜県管内地図」

○図書資料（約70点）

飛騨・美濃の合併に加え、合併後に県内でおきた「濃尾震災」「大井ダム竣工」「空襲」「新幹線岐阜羽島駅開業」など17の出来事を、岐阜県図書館所蔵の関連資料で紹介し、この150年間を振り返ります。

<17の出来事>

明治9（1876）飛騨・美濃の合併	昭和40（1965）第20回国民体育大会
明治15（1882）板垣退助遭難	昭和51（1976）9・12豪雨災害
明治24（1891）濃尾震災	昭和63（1988）ぎふ中部未来博
明治33（1900）三川分離工事竣工	平成7（1995）白川郷世界文化遺産登録
大正13（1924）大井ダム竣工	平成18（2006）平成の大合併
昭和9（1934）高山本線開通	平成28（2016）山・鉾・屋台行事ユネスコ 無形文化遺産登録
昭和20（1945）空襲	
昭和34（1959）伊勢湾台風	令和2（2020）新型コロナウイルス流行
昭和39（1964）新幹線岐阜羽島駅開業	令和4（2022）新県庁舎完成

<主な展示資料>

- | | |
|-------------------------|-------|
| ① 『板垣君近世記聞』 | 1886年 |
| ② 『木曾長良揖斐三大河水利分流改修計略全図』 | 1888年 |
| ③ 『汽車がつくまで』 | 1934年 |
| ④ 「大同電力大井発電所絵端書」 | 刊年不明 |



『板垣君近世記聞』



「大同電力大井発電所絵端書」

- 4 主 催 岐阜県図書館
- 5 共 催 岐阜県郷土資料研究協議会
- 6 関連事業

本展示の関連事業として、当館とともに図書資料の展示を担当した岐阜県郷土資料研究協議会が会員によるリレートークを開催します（申込不要、会員以外の方も参加できます）。

テーマ 「岐阜県における郷土研究の歩み」

日 時 令和8年9月26日（土）13時30分～15時45分

場 所 岐阜県図書館2階 特別会議室

内 容 「郷土研究のはじまり」 岐阜女子大学文化創造学部教授・地域文化研究所長

	まるやま 丸山 幸太郎 氏
「郷土研究の歩み」	元岐阜大学教育学部教授
	はやかわ 早川 万年 氏
「郷土研究のこれから」	美濃加茂市民ミュージアム館長
	かに 可児 光生 氏

岐阜県郷土資料研究協議会

郷土岐阜県に関する研究や情報の収集・発信を目的として昭和48（1973）年に発足。会報誌『郷土研究岐阜』では、歴史・地理・民俗・自然科学・文芸・産業など、さまざまな分野の論文を紹介。